

(令和6年5月分)

種類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水産物全般	<p>5月の総入荷量は前年同月比で5%下回り、総取扱金額は加工水産物において需要の減少がみられたことから、前年同月比で7%下回った。</p> <p>6月のあなごは「梅雨穴子」と呼ばれ、豊富な栄養分を含んだエサを食べ、旬の中でも特においしいと言われています。あっさりとしたこの時期の穴子は、天ぷらにして食べるのがおすすめ。</p>
鮮魚	<p>鮮魚の入荷量・単価はともに前年同月並みであった。</p> <p>品目別には、まだい（養殖）、あまだいの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。ひらめ、さわらの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷凍魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で12%下回り、単価は8%上回った。</p> <p>品目別には、冷えびの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷まぐろ、冷ますの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
加工水産物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は7%下回った。</p> <p>品目別には、丸干ししゃもの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。かまあげ、ゆでいかの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮魚) ま　　あ　　じ	福井、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で15%上回り、単価は14%下回った。
さ　　ば	富山、静岡で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で36%上回り、良品物の入荷があったことから単価は前年同月並みだった。
す　　る　　め　　い　　か	宮城、長崎で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で23%下回り、需要の減少により単価は前年同月並みだった。
か　　つ　　お	三重、高知で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で47%上回り、単価は26%下回った。
ま　　だ　　い　　(天　然)	兵庫、愛媛で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で17%上回り、単価は16%下回った。
い　　さ　　き	長崎、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で11%下回り、単価は8%上回った。
太　　物	総入荷量は前年同月比で5%上回り、単価は需要の増加により前年同月並みとなった。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷　　さ　　け	入荷量は前年同月比で 23 %下回り、単価は需要の減少により 4 %下回った。
冷　　さ　　ば	入荷量は前年同月比で 19 %下回り、単価は 8 %上回った。
(加工水産物)	
ち　　り　　め　　ん	入荷量は前年同月比で 6 %下回り、単価は需要の減少により 37 %下回った。
身　欠　に　し　ん	入荷量は前年同月並みとなり、単価は輸入物原料とする製品の値上がりにより、12 %上回った。